



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2024

出展者募集説明会

ご案内

P1

<https://www.catv-f.com/>

冊子『出展のご案内』

ホームページも併せてご覧ください。

尚、冊子はホームページよりダウンロード可能です。

スライド右上の **P1** は冊子のページに対応

しています。





ケーブル技術ショー2024 開催概要

開催概要

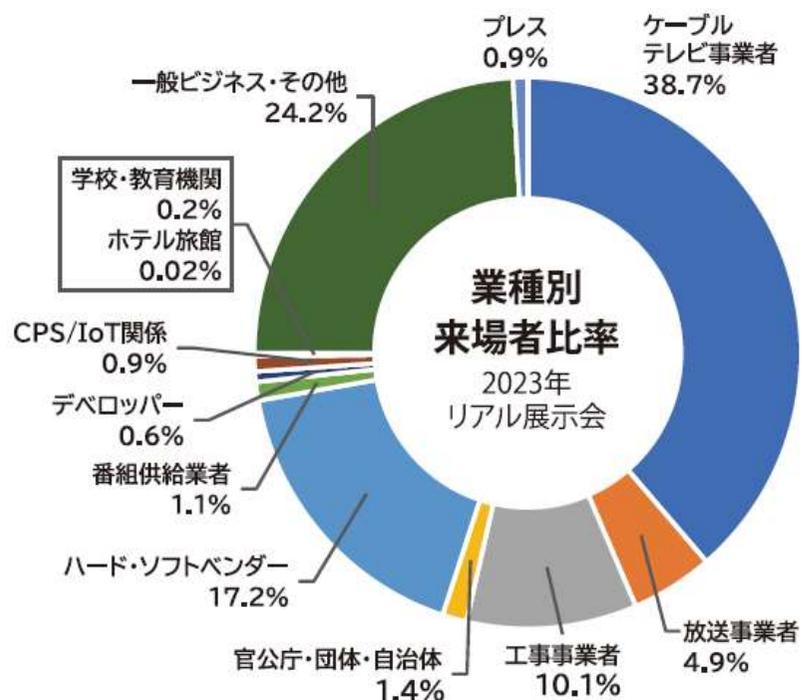


P1

- 名称 ケーブルコンベンション2024関連イベント「ケーブル技術ショー2024」
Cable Tech Show 2024
- 会期 技術展示会 : 2024年 **7月18日**(木)9:30~18:00 ~ **7月19日**(金)9:30~17:00
オンライン展示会 : 2024年 **6月 3日**(月) ~ **8月31日**(土)
- 会場 技術展示会 : 東京国際フォーラム ホールE
オンライン展示会 : ケーブル技術ショー公式ウェブサイト
- 主催 (一社)日本CATV技術協会 / (一社)日本ケーブルテレビ連盟 / (一社)衛星放送協会
- 入場料 無料(入場登録制)
- 来場者数 技術展示会10,000人(見込み)、技術セミナー2,000人(見込み)
オンライン展示会17,000人(見込み)
- 展示規模 92社、239小間(2023年実績)

主要来場者層

2023年は前年対比で、大幅に来場者数やセミナー聴講者数が増加

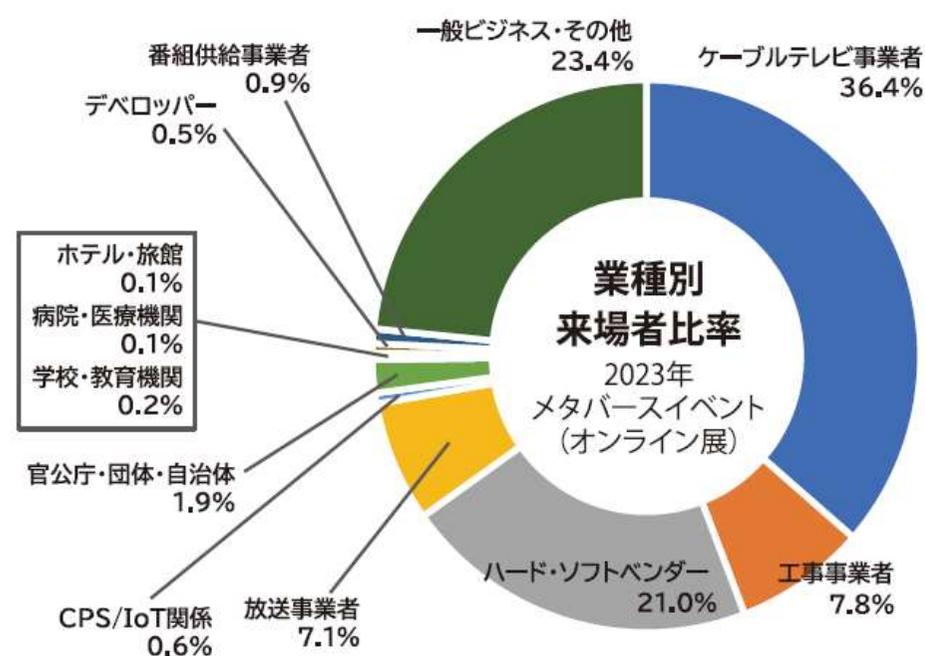


技術展示会
 10,701名
 (99.3%up)
 2022年:5368名

**技術セミナー/
 オープンステージ**
 1,927名
 (104.3%up)
 2022年:943名

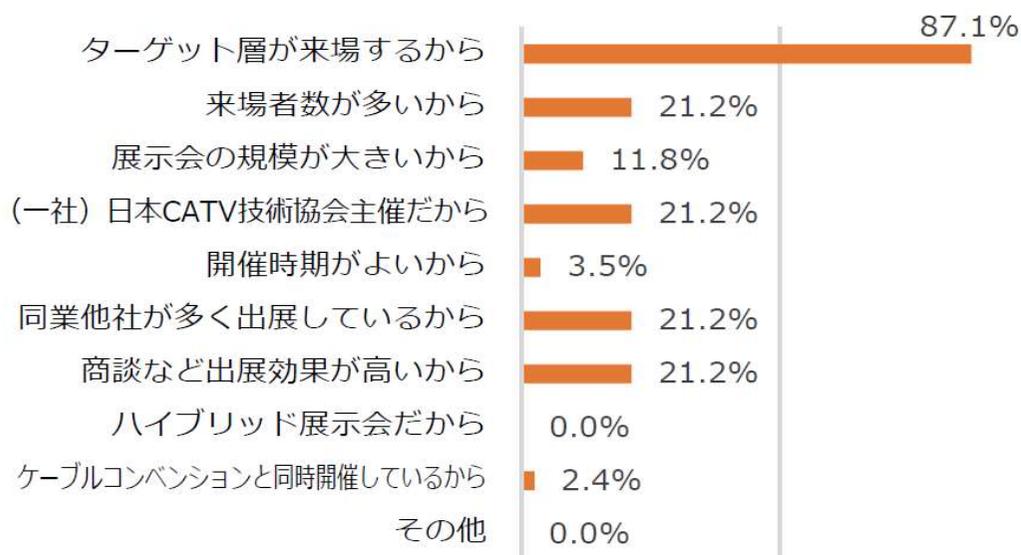
**出展者サイト
 来場者数**
 16,333名
 (55.6%up)
 2022年:10,500名

**メタバース
 イベント**
 来場者数
 4,798名



出展目的

技術展示会に出展した理由



技術展示会 出展者の声

- 来客数が昨年より増加しているので商談数が増え、多くのリードも取れて見込み客の開拓につながった
- 他の展示会ではお話しできない層のお客様と情報交換ができた
- 新規出展商品の評価が高く効果的なPRを行うことができた

技術セミナー・会場内オープンステージを開催した目的



技術セミナー・会場内オープンステージを開催した出展者の声

- 満席となり、多くの方に訴求できた
- 新サービスの紹介ができた
- Local 5Gへの理解を深めることができた

Let's join DX with Cable TV!

ケーブルテレビで地域共創・地域DXを推進



ケーブル技術ショー2024 主なポイント



- 新登場！自治体やケーブルテレビ事業者とのオンラインビジネスマッチング
- 出展者紹介と各展示内容説明をセットにしたシンプルなオンライン展示会
- 最先端技術を紹介する主催者コーナーと地域DXや業界トレンドが一体化
- 大好評の会場内オープンステージを2会場に
- 地域DXビジネス対策など、役立つ出展者向けセミナーの開催
- 放送・通信業界メディアだけでなく、自治体業界メディアによる集客PR

ケーブル技術ショー2024全体構成



技術展示会

7/18(木)～7/19(金)

東京国際フォーラム

- スタンダードブース
- スモールブース
- トライアルブース

来場登録制

6/3(月)～8/31(土)

公式ウェブサイト

- 出展者一覧
- 個社ページ(パネル・動画)

来場登録・ログイン不要

オンライン展示会

6/3(月)～8/31(木)

オンラインイベント

- 出展製品の詳細紹介ページ
- 限定セミナー(オプション)

来場登録制

技術セミナー 会場内オープンステージ

7/18(木)～7/19(金)

東京国際フォーラム

- 技術セミナー①②(90席)
- 会場内オープンステージ①(84席)
- 会場内オープンステージ②(96席)

来場登録制

7/18(木)～7/19(金)

オンラインイベント

- 会場内オープンステージのみLIVE配信

来場登録制

7/23(火)～8/31(土)

オンラインイベント

- アーカイブ配信

来場登録制

NEW オンライン ビジネスマッチング

6月上旬～7月上旬

オンラインイベント

- 個別オンライン商談

別途参加申込(事前調整型)

展開イメージ

2024年は、オンライン展示会が6月3日(月)開幕、併せてオンラインビジネスマッチングも始まり、スタートダッシュです！

ビジネスチャンスとマッチングを最大化するケーブル技術ショー2024の開催イメージ

6/3(月)～7/17(水)

会期前期(先行オンライン)

興味関心・来場目的の醸成、オンライン商談

入場事前登録
オンライン展示会
開始

オンライン
ビジネスマッチング

会社ページの公開
(公式サイト)

出展製品の詳細説明ページ
プレミアムセミナー公開
(オンライン展示会)

オンライン展示会やオンラインビジネスマッチングで、来場者の興味関心を集め、リアル展示会への誘引を図ります。

7/18(木)・7/19(金)

会期中期(技術展示会)

実機・デモ体験、直接商談

技術展示会 開催

(東京国際フォーラム)
出展100社、来場者1万人(目標)

会場内オープンステージLIVE配信
(オンライン展示会)

リアルとオンラインの連携で、ビジネスの成果を最大化します。

7/20(土)～8/31(土)

会期後期(アーカイブ)

商談継続フォローアップ

実施速報/技術展示会 開催レポート
(公式サイトほか)

会社ページのアップデート
(公式サイト)

出展製品の詳細説明ページのアップデート
技術セミナーほかアーカイブ配信
(オンライン展示会)

セミナーのアーカイブ配信などで来場者をフォローアップし、出展者を支援します。



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2024

技術展示会について

出展エリア

地下2階 ホールE



「トータルソリューションZONE」

プラットフォーム・総合

「テクノロジーZONE」

ヘッドエンド系・受信端末・伝送系・ソフト・制作系・CPS/IoT・部品など

「地域DX・地方創生ZONE」

地域DX(農林水産業・観光・医療・福祉・教育)、防災・減災、Smart City、CPS・IoT・AIなど

「トライアルZONE」

分野を超えて新たに参画を検討している企業・大学・研究機関が出展

「主催者テーマ展示コーナー」

技術開発トレンドの解説、製品展示で、オールIP放送サービスや地上波高度化、視聴者データの新しい管理・活用方法など、次世代ケーブル技術の最新動向をいち早くご紹介する場を形成。

「業界トレンドコーナー」(新設)

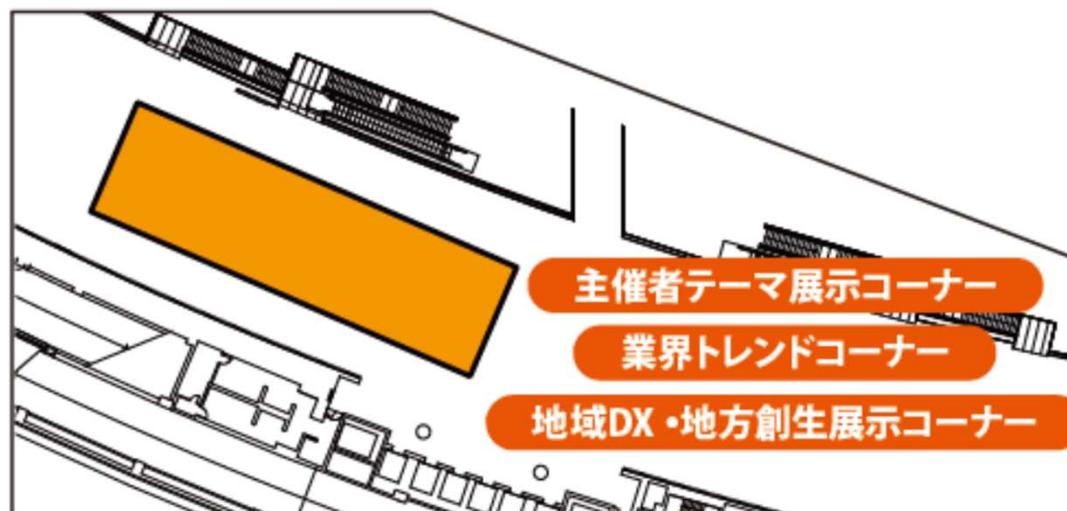
トレンド解説、製品展示、事例紹介で、放送・通信に関するケーブル技術の設備導入やリプレースの商談が行われているIPパススルー方式、地デジ高度化、FTTH化、ローカル5Gなどに関する情報収集の場を形成。

「地域DX・地方創生展示コーナー」

補助金制度や優良モデル(事例紹介)、製品展示で、地域課題解決に繋がるコンテンツ紹介の場を形成します。対象となるのはスマート防災・減災・国土強靱化、農林水産業食品産業、観光DX、サテライトオフィス、教育DX、遠隔医療、公共交通・物流DXなど。

※トータルソリューションZONEやテクノロジーZONEの出展に加え、トライアルブース仕様で追加出展も可能。

地下1階 ロビーギャラリー



出展小間料金(出展料)

出展小間料金 (消費税込)

	一般	会員 ※1
スタンダードブース	1小間につき/418,000円	1小間につき/363,000円
スモールブース	1小間につき/303,600円	1小間につき/264,000円
出展基本料 ※2	1出展申込につき/198,000円	1出展申込につき/187,000円
トライアルブース ※3	法人：1小間につき/151,800円 大学・研究機関：1小間につき/75,900円	法人：1小間につき/132,000円

※1:会員とは、正会員、副会員、賛助会員として一般社団法人日本CATV技術協会に加入をしている個人又は法人となります。
ケーブル技術ショー2024開催日(2024年7月18日)時点で会員となった場合は会員料金を適用します。

※2:トライアルブースに出展基本料は掛かりません。

※3:トライアルブースは、ケーブル技術ショーに初出展に限り出展することができます。

■出展小間料に含まれるもの

展示小間使用料/出展基本料/後壁・側壁のパネル/出展者証及び作業員証(追加は有料)/VIP来場証(追加は有料)/来場誘致
ダイレクトメールへの社名掲載/会場マップへの社名掲載

■出展小間料に含まれないもの

自社小間内の装飾費及び搬入・搬出に関する費用/一次側・二次側電気工事及び電気使用料/臨時電話・通信回線等の各工事費及
び使用料/一次側・二次側給排水工事/STB等のオプションレンタル料/CATV回線・衛星放送(IFパススルー)回線の各工事費及び
使用料/会場設備使用料及び紛失・破損部分の弁償費/自社出品物の保険料等/規定時間外作業費用等

■出展基本料に含まれるもの

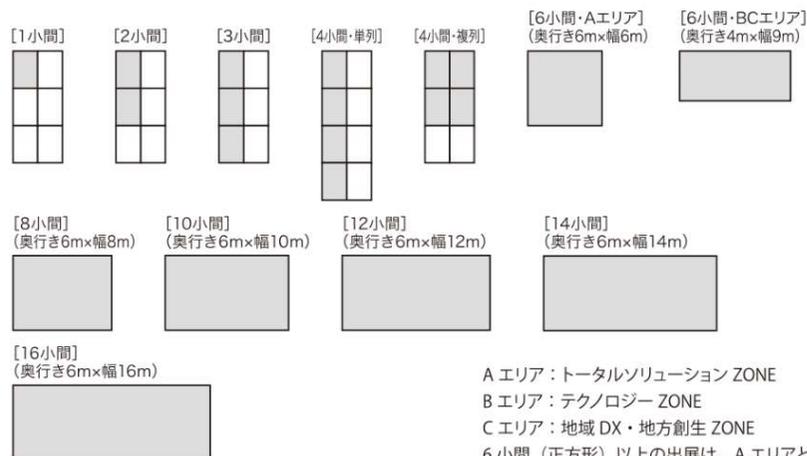
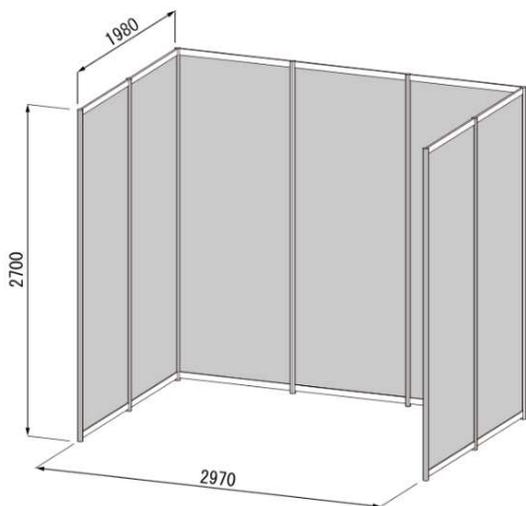
公式ウェブサイトへ社名、出展者情報、パネル・動画の掲載/技術展示会出展に係る安全対策/開催・来場誘致に向けた広告・広報
/来場者の二次元バーコード読み取りアプリの利用1アカウント(追加アカウント、スマートフォンレンタル費は別途必要)

※トライアルブースに出展基本料は掛かりませんが、上記の内容は全て出展に含まれます。

出展形状(基礎小間形状)

■スタンダードブース

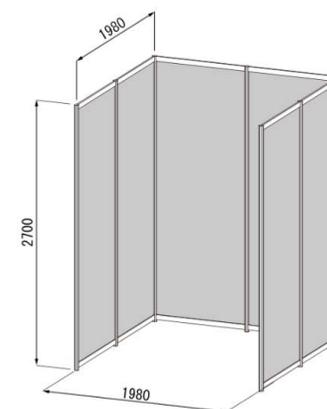
- 申込小間数は最大16小間を上限とします。
- 出展申込状況により、希望小間数の調整をさせていただく場合がございます。
- 5・7・9・11・13・15小間の受付は行っていません。
- 小間の形状は変更する場合がございます。



A エリア：トータルソリューション ZONE
 B エリア：テクノロジー ZONE
 C エリア：地域 DX・地方創生 ZONE
 6小間（正方形）以上の出展は、A エリアとなります。

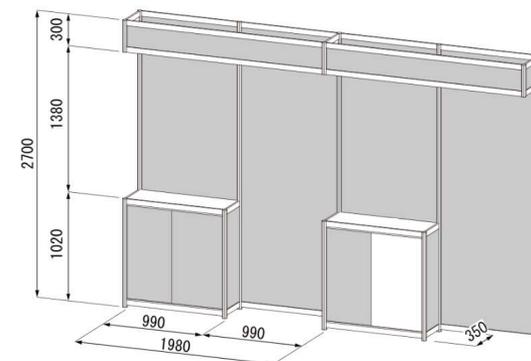
■スモールブース

- 申込小間数は1小間のみとします。



■トライアルブース

- 申込小間数は初出展に限り、1小間のみとします。



出展形状

小間料金以外に発生する主な費用 詳細は出展者説明会（2024年4月10日実施予定）でご案内します。

● 小間装飾費	カーペットや机・椅子、電気・照明器具などの備品の手配、および小間の装飾については、各出展者の負担で行ってください。なお事務局でもパッケージ装飾、展示台、パンチカーペット、椅子、映像機材などのオプション・リース備品をご用意しています。
● 電気工事費	幹線工事費：1kWあたり11,000円（予定・税込） 電気使用料：1kWあたり2,200円（予定・税込） ※ 小間までの供給幹線の配線と開閉器（ブレーカー）設置工事費となります。開閉器（ブレーカー）から小間内の電気配線工事は各出展者で行ってください。
● 通信回線費	光回線＝1回線につき99,000円（予定・税込） ※このサービスには回線・ONU・プロバイダ・ブロードバンドルータを含みます。
● CATV回線・衛星放送（IFパススルー）回線費	費用につきましては「敷設方法」「配線距離」「作業内容」等によって変動いたしますので、ケーブル技術ショー事務局までお問い合わせください。

パッケージブース（オプション）

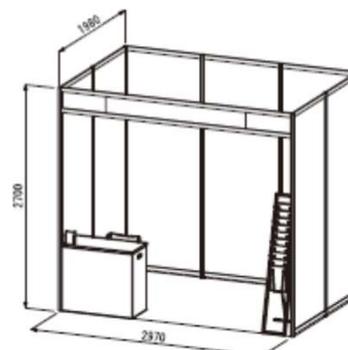
基本的なアイテムをそろえたパッケージブースをご用意しています。
詳しくは出展者説明会にて配布する「出展の手引き」でご案内します。

スタンダードブース

■1小間のセット内容

- バラベット/裏面LED蛍光灯 ● パンチカーペット ● インフォメーションカウンター（W900xD450xH800）×1台 ● パイプイス×1脚 ● 社名サインパネル×1カ所
- カタログスタンド（A4タテ12段）×1台 ● 貴名受×1個 ● LEDアームスポットライト×3灯
- コンセント（小間内500Wまで）×1個 ● 電気幹線および使用量×1kW

金額(予定・税込)	1小間	2小間
	85,800円	143,000円



名刺交換アプリのアカウントをご提供

- 来場者の二次元バーコード読み取りアプリの利用1アカウントをご提供
- 主催者が持つ自社ブースの来場者情報の提供を受けることができます。

「参考になった、新しい発見があった」と来場者に好評の会場内ツアー

- 主催者テーマ展示関連ツアー、業界トレンド関連ツアー、地域DX関連ツアーなど、注目度の高いテーマを計画しています。出展者は無料参加で、絶好のPRチャンスです。



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2024

技術セミナー

会場内オープンステージについて

技術セミナー／会場内オープンステージ

技術セミナーとは

- 展示会場に隣接したセミナールームで開催します。来場者に自社の製品・サービス等を効果的にPRできるプロモーションの場の一つとして是非ご活用ください。事前登録制で出席者情報をご提供します。

会場内オープンステージとは

- 技術展示会ホール内のオープンステージで開催するセミナー。立ち見が可能であり、通りがかった来場者に自社の製品・サービスをPRする効果も期待できます。事前登録制で出席者情報をご提供できます。

利用スケジュール

利用時間	7月18日(木)				7月19日(金)			
	技術セミナー セミナー室-1 (ホールE隣接)	技術セミナー セミナー室-2 (ホールE隣接)	会場内 オープンステージ-1 (ホールE内)	会場内 オープンステージ-2 (ホールE内)	技術セミナー セミナー室-1 (ホールE隣接)	技術セミナー セミナー室-2 (ホールE隣接)	会場内 オープンステージ-1 (ホールE内)	会場内 オープンステージ-2 (ホールE内)
9:30～10:30	1-A	2-A	主催者枠 (JCTEA)	4-A	1-G	2-G	3-G	主催者枠 (JCTEA)
11:00～12:00	1-B	2-B		4-B	1-H	2-H	3-H	4-H
12:30～13:30	1-C	2-C	主催者枠 (JCTEA)	4-C	1-I	2-I	3-I	主催者枠 (JCTEA)
14:00～15:00	1-D	2-D	3-D	4-D	1-J	2-J	3-J	4-J
15:30～16:30	1-E	2-E	主催者枠 (JCTEA)	4-E	1-K	2-K	3-K	主催者枠 (JCTEA)
17:00～18:00	1-F	主催者枠 (JCTEA)	3-F	4-F				

○技術セミナーおよび会場内オープンステージは、それぞれ計2枠までお申込可能です。※但し、お申込多数の場合、お申込枠数を調整させていただく場合がございます。

技術セミナー／会場内オープンステージ

利用料金(1枠あたり)

- ・技術展示会スタンダードブースにご出展いただいた方は割引料金にてご利用可能です。
- ・連続した枠をお申し込みの場合、入れ替え時間を含めた通しでの利用が可能です。
- ・セミナー／ステージ時間枠は、出展者説明会にて抽選を行い、決定いたします。
- ・セミナー／ステージ申込は、先着順とさせていただきます。
- ・技術セミナーは事務局で撮影、編集を行いオンライン展示会内の講演会場にてアーカイブ配信を行います。
- ・会場内オープンステージは、当日オンライン展示会にてLIVE配信(7月18日・19日)されます。
その後はアーカイブ配信も行います。

上記の費用はすべて利用料金に含まれています。配信は任意です。詳しくは出展者説明会にてご案内いたします。

	収容人数	配信枠	一般料金	会員料金	スタンダードブース出展者割引料金	
					一般料金	会員料金
技術セミナー	約90名	アーカイブ配信 60分以内	531,300円 (消費税込み)	462,000円 (消費税込み)	266,200円 (消費税込み)	231,000円 (消費税込み)
会場内 オープンステージ	約84名/約96 名	ライブ配信・アーカイブ配信 60分以内	598,400円 (消費税込み)	528,000円 (消費税込み)	299,200円 (消費税込み)	264,000円 (消費税込み)

※スモールブース、トライアルブースで、ご出展いただいた方には「割引料金」は適用されません。
※技術セミナーをプライベートセミナーとしてご利用の場合は、一般・会員に関わらず29,700円(消費税込み)が加算されます。
※アーカイブ配信動画の分割掲載はできません。



ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2024

オンライン展示会について

公式ウェブサイトとオンライン展示会の違い

公式ウェブサイト(個社ページ)

- 技術展示会への来場目的となる出展者、製品、サービスを見つけていただくための手がかり、情報発信ツール
- 興味喚起を主な目的としたツール

オンライン展示会(出展製品の詳細説明ページ)

- 公式ウェブサイトでは物足りない、もっと出展者、製品、サービスの詳しく深い情報をご提供する案内ツール
- リードの獲得を主な目的としたツール

公式ウェブサイトからオンライン展示会への流れ

出展者紹介ページまでは、未登録者でも視聴できるが、展示物ページはログインが必要

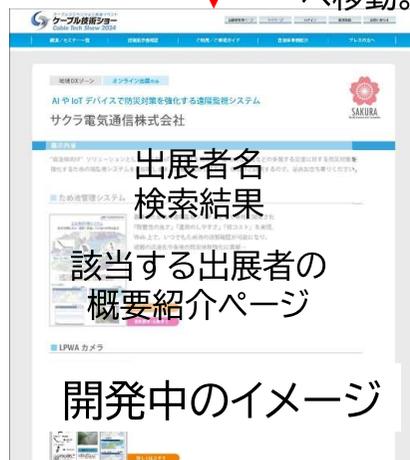
TOP
(検索ページ)

目当ての情報があるかどうかを直ちに検索。



流れ

見たい展示物を選んで展示物ページへ移動。



未登録者は利用制限

展示物ページ

ログイン前は目隠し状態。

薄っすらと、透けており、利用登録すると全て表示。



あくまで開発中のイメージとなります。仕様は予告なく変わる可能性があります。

オンライン展示会のポイント

- オンライン展示会は、6月3日(月)から8月31日(土)まで開催。
- 技術展示会の出展者は標準装備で、追加料金不要。(JCTEA会員はオンライン出展のみも可)
- 各社の見どころを紹介する出展者紹介ページに加え、新たに、より詳しく展示物を説明する「出展製品の詳細説明ページ」を設定。※1社3ページまで、有料で追加可能。
- 来場者のログインにより、出展者は自社ページを閲覧した名刺情報や属性情報、行動履歴を取得可能です。
- 更新可能期間の8月31日(土)までは、ブース内に掲載するパネルや動画は何回でも更新が可能です。期間終了後はアーカイブとして公開しますが、更新はできません。

オンライン展示会出展料

- オンライン展示会の基本出展料は、技術展示会基本出展料に含まれていますが、製品の詳細説明ページの追加や技術展示会の開催前オンラインセミナーは有料オプションとなります

項目	内容	基本仕様	技術展示会出展者	オンライン展示会限定出展者
出展者一覧 (公式ウェブサイト)	カテゴリー、社名ロゴ掲載、見どころ紹介、画像掲載	各1点	無料	トライアルプラン 一般 227,700円(税込) 会員 198,000円(税込) ※技術展示会の 次回出展料金30%割引
出展者紹介ページ (個社ページ・公式ウェブサイト)	カテゴリー、社名ロゴ掲載、展示品紹介、画像掲載、詳細説明ページヘルリンク、※オンラインセミナーヘルリンク、名刺交換、出展者情報(お問い合わせ)、共同出展者情報	各1点	無料	
出展製品の詳細説明ページ (オンライン展示会)	カテゴリー、課題解決提案、導入事例、デモ・イベント情報、自社ページヘルリンク、画像の掲載、パネルデータ(PDF)の掲載、動画の掲載、※オンラインセミナーヘルリンク、プレスリリース、名刺交換、アンケート、お問い合わせ	画像・動画・PDFの掲載は計6点まで(組み合わせ自由)	3ページまで無料 ※1ページ追加料金 一般 63,250円(税込) 会員 55,000円(税込) ※3ページ追加料金 一般 94,875円(税込) 会員 82,500円(税込) ※7ページ追加料金 一般 126,500円(税込) 会員 110,000円(税込)	
オンラインセミナー動画の公開 (オンライン展示会)	オンラインセミナーの収録スタジオ使用料、撮影、編集、配信、公式ホームページでの情報掲載、視聴誘致ダイレクタメール	オプション	オンラインセミナー1本 一般 132,000円(税込) 会員 110,000円(税込) ※3本まで追加可能	オンラインセミナー1本 一般 198,000円(税込) 会員 165,000円(税込) ※3本まで追加可能
付加機・サービス (オンライン展示会)	「出展製品の詳細説明ページ」訪問者の名刺情報／行動履歴の獲得、 「オンラインセミナー」視聴者の名刺情報の獲得／行動履歴の獲得		○	○

※オンラインセミナーは開催期間中に差し替えや変更はできません。
 ※公開セミナーが複数ある場合、来場者ごとにどのセミナーを視聴したかがわかる仕様です。
 ※内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ページ制作・各種登録のサポートロゴ、パネル、動画などの設置、説明文のテキスト作成・入力など、お任せいただける有料サポートサービスも行ってまいります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

新企画 出展者PR動画(ブースレポート動画)

- 公式ウェブサイトで、技術展示会の出展内容を集約した撮影動画を配信できます。撮影動画は自社で再利用も可能です。
- 技術展示会の開催期間中に撮影チームがブースを訪問し、説明者へのインタビューとブースの撮影を行い、1～4分程度の動画に編集し、技術展示会終了後の翌週7月22日(月)の正午を目途に公式Webサイトにアップして公開します。また、MP4形式の動画ファイルでご提供いたしますので、自社サイトに掲載するなどの再利用も可能です。

新企画出展者PR動画(ブースレポート動画)掲載料金

	ブース外観	インタビュー	製品紹介	撮影所要時間	料金
ショートプラン:30秒	○	無し	3カット (指定テロップ挿入有り)	15分	一般 132,000円(税込) 会員 110,000円(税込)
スタンダードプラン:60秒～120秒	○	30秒～60秒	3カット (指定テロップ挿入有り)	30分	一般 264,000円(税込) 会員 220,000円(税込)
ロングプラン:180秒～240秒	○	90秒～120秒	4～6カット (指定テロップ挿入有り) ※ご提供素材挿入可能	60分	一般 528,000円(税込) 会員 440,000円(税込)

※先着最大20社:撮影クルー編成のため調整させていただく場合があります。撮影時間帯は先着順。

※冒頭に共通のタイトル静止画挿入

※取材映像ですので完成形はおまかせ編集です。撮影時に収録映像はその場で確認ができます。



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2024

お申込み方法・スケジュール

・ 技術展示会小間位置・セミナー時間枠抽選順について

申込日により、出展者説明会における小間位置およびセミナー／ステージ時間枠の抽選順は、下記の通りとなりますので予めご了承ください。

※申込日は、WEBサイトから出展のお申し込みをいただいた日になります。

申込日	～2月9日	2月10日～3月22日	3月23日以降
抽選順	第一抽選グループ	第二抽選グループ	抽選権なし

★連続出展がお得です★

2023年にご出展いただいた出展者様が、2024年もご出展いただく場合、上記の抽選グループの中で優先的に小間位置をご指定いただけます。同条件の出展者が多数の場合は、優先グループ内で先に抽選を行い小間位置を指定後、通常の小間位置抽選会を行います。

技術展示会／オンライン展示会 出展・利用申込方法



出展申込みはWEBサイトからお手続きください ▶ <https://www.catv-f.com/>

P13

ステップ① 出展される企業様:申込内容の登録

本出展案内の内容をご熟読いただき、ご理解の上、WEB サイト内の「出展・利用のお申し込み」ページにアクセスし登録フォームへ必要事項をご入力の上送信ボタンを押してください。

ステップ② 事務局:申込内容の確認と申込書の送付

入力されました情報を事務局で確認させていただき、その内容を記載した「出展・利用申込書PDF」をメールにてご担当者様へお送りいたします。
※新規に出展を申し込まれる出展者には、主催者の審査があります。

ステップ③ 出展される企業様:申込書への押印および送付

「出展・利用申込書PDF」をお受け取りになられましたらプリントアウトし、代表印(展示会出展部門責任者印でも可)もしくは社印と担当者の方の印を押印のうえ、PDFにしてケーブル技術ショー事務局までメールでお送りください。

※PDF到着後7日以内に郵送、もしくはメール送付してください

●**第一次申込締め切り:2024年2月9日(金)** ●**第二次申込締め切り:2024年3月22日(金)**

ステップ④ 事務局:請求書の発行

「出展・利用申込書PDF」を受領いたしましたら、受付日を記入した出展申込受理通知(出展・利用申込書のコピー)を請求書とともにご担当者様へ送付します。※この時点で正式に出展申込みを受理したものとします。

ステップ⑤ 出展される企業様:お支払い

請求書が届きましたら、支払締め切り日までに速やかにご入金をお願いします。

●**出展・利用料金の支払締切日:2023年4月5日(金)**

※期日までに入金されない場合は、申込を取り消すことがあります。また、4月10日(水)の出展者説明会にも出席することができない場合があります。※振込手数料は出展者様にてご負担ください。

スケジュール

2024年

- 2月 9日(金)** 第一次申込締め切り
- 3月22日(金)** 第二次申込締め切り
- 4月 5日(金)** 出展・利用料金支払期限

※ 期日までに入金されない場合は、申込を取り消すことがあります。また、4月10日(水)の出展者説明会にも出席することができない場合があります。

3月 1日(金) 出展者向けWebサイト公開 出展者専用ページ提供開始

4月10日(水) 出展者説明会 ※オンラインでの開催を予定

6月3日(月) 公式Webサイトにて来場事前登録受付開始 出展者一覧および個社ページ公開
オンライン展開幕
プレミアムセミナー第1弾公開

6月7日(金) 出展関係の各種申請締切ならびに申込締切

(ケーブル配線・ケーブルテレビチューナーレンタル申込、高速インターネット回線・PCレンタル申込、VIP関連各種申込、会場マップ広告申込、バッジ追加、搬入出庫再証申請、梱包材お預かりサービス申込、危険物等持込許可申請、電気供給工事申込、QRコード読取サービス登録、技術セミナー/会場内オープンステージ当日使用機材登録・オプション備品申込、装飾施工会社登録、パッケージブース申込、オプションアイテム申込、リース備品申込、AV機器リース申込、お弁当・ケータリング申込、会場内ツアー申込、EDM広告申込など)

7月16日(火) 17日(水) 搬入・設営
7月18日(木) 19日(金) 技術展示会 会期(7月19日(金) 17時まで)

7月22日(月) 技術セミナーアーカイブ配信開始(オンライン展内)
8月31日(土) オンライン展終了



ケーブルコンベンション関連イベント

ケーブル技術ショー

Cable Tech Show 2024

オンラインビジネスマッチング

政府は様々な交付金や補助金でDX化を支援

昨今、デジタル田園都市国家構想交付金などの交付金や補助金を活用して、地域DX・地方創生を推進する自治体が増加

デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプ概要）

＜令和3年度補正一般会計 20,000百万円の内数＞

目的

デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援。

概要

デジタル化を活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、

- データ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う取組（TYPE 2・3）
- 他の地域等で既に確立されている優良モデル・サービスを活用した実装の取組（TYPE1）

を行う地方公共団体に対し、その事業の立ち上げに必要なハード/ソフト経費を支援。

＜TYPE別の内容＞

TYPE	内容	国費上限・補助率
TYPE 3	データ連携基盤を早期にサービスの一部を開始	国費上限：6億円 補助率2/3
TYPE 2	活用した、複数サービスの実装を伴う取組	国費上限：2億円 補助率1/2
TYPE 1	優良なモデル・サービスを活用した実装の取組（相互運用性を考慮）	国費上限：1億円 補助率1/2

※申請上限数：都道府県 9事業 市町村 5事業

○要件（TYPE共通）

- デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む
- コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係と連携し、事業を実行的、継続的に推進するための体制の確立

※TYPE 2・3については、官民および民間事業者間での相互連携性の確保など、デジタル原則への準拠を求める。

＜対象事業の例＞

TYPE2・3	TYPE1
<ul style="list-style-type: none"> Data-driven Urban Planning データ連携基盤を活用したスマートシティ構想等 	<ul style="list-style-type: none"> 観光Maas 相乗りマッチング スマート農業 母子健康手帳アプリ 遠隔ライブ授業

＜中長期的取組＞

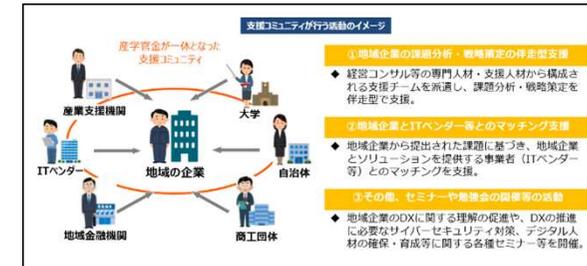
事例の採択・フォローアップや好事例の情報発信により、地域のデジタル実装を強力に支援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進。

2021年度	2022～2024年度	2024年度以降
対象事業の採択	対象事業の採択	デジタルの実装に繋がる地方公共団体
	採択事業のフォローアップ・情報発信	1000団体

地域におけるデジタル化の更なる推進

効果

意欲ある地域における地域の課題解決や魅力向上に向けた先導的なデジタル実装の取組を支援し、地方から国全体へのボトムアップの成長を実現することにより、デジタル田園都市国家構想を推進。デジタルの実装に取り組む地方公共団体：1000団体（2024年度末）を目指す。



経済産業省「地域DX促進活動支援事業」

自治体DX推進計画 概要

- 1. 自治体におけるDX推進の意義**
 - 新デジタル技術に対応し、様々な課題が明らかになったことから、デジタル化の進捗に対して迅速に対応するとともに、「新たな日常」の原動力として、制度や組織の在り方をデジタル化に合わせて変革していく、両立社会全体のデジタルトランスフォーメーション（DX）が求められている。
 - 政府が示す目指すべきデジタル社会のビジョン（デジタル社会の活用により、一人ひとりのニーズに合わせたサービスを提供し、多様な取組が実現できる社会へ一歩一歩前進し、人に優しいデジタル社会へ）の実現のためには、住民に身近な行政を担う自治体、とりわけ市区町村の役割は極めて重要。
 - 自治体においては、
 - ・自治体独自のDX推進計画を策定し、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させること、
 - ・デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に振り向け、これが求められる。
 - さらには、データ価値創造の源泉であることについて認識を共有し、データの統一的な標準化や共有を促すこと、多様な主体によるデータの円滑な流通を促進することによって、EBPM等により行政の効率化・高度化を図るとともに、多様な主体との連携により民間のデジタル・ビジネスなど新たな価値等が創出されることが期待される。
- 2. 自治体DX推進計画策定の目的**
 - 「デジタル・ガバナンス」実行計画における自治体の情報システムの標準化・共通化などデジタル社会構築に向けた各施策を効果的に実行していくためには、国が主導的に役割を果たしつつ、自治体主体として、足並みを揃えて取り組んでいく必要がある。
 - このため、総務省は「デジタル・ガバナンス」実行計画における自治体関連の各施策について、自治体が重点的に取り組むべき事項、内容を具体化するとともに、総務省及び関係府庁による支援策等とを定め、「自治体DX推進計画」策定して推進する。 ※計画期間（R3.1～R3.3）
- 3. 推進体制の構築**
 - 組織体制の整備（全庁的・横断的な推進体制）
 - デジタル人材の確保・育成
 - 計画的な取組
 - 都道府県による市区町村支援
- 4. 重点取組事項**
 - 自治体情報システムの標準化・共通化
 - マイナンバーカードの普及促進
 - 行政手続のオンライン化
 - A1-RPAの活用推進
 - テレワークの推進
 - セキュリティ対策の徹底
- 5. その他の取組事項**
 - 自治体情報システムの標準化・共通化
 - 地域社会のデジタル化
 - デジタルデバイス対策

＜その他（※デジタル・ガバナンス実行計画関連の事項）＞

 - BPRの取組の徹底（書面・押印・対面の削減）
 - オープンデータの推進
 - 官民データ活用推進計画所定の推進

内閣府「デジタル田園都市国家構想交付金」

総務省「自治体DXの推進」

各地域のニーズに合った的確なICTソリューションの情報収集や導入には、地域DX・地方創生に関する専門的な知識や経験などが必要

自治体/CATV×出展者 オンラインビジネスマッチング

自治体

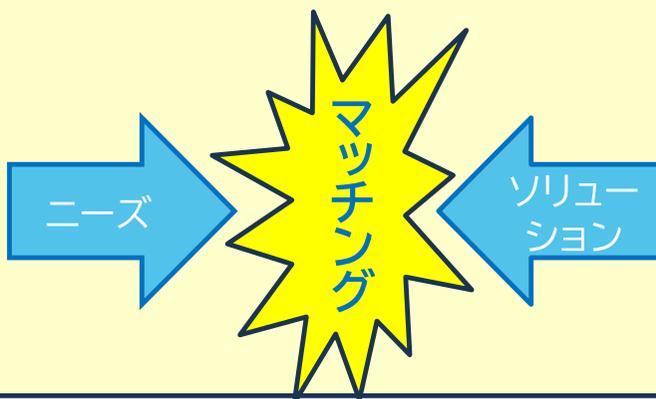
ケーブルテレビ事業者

地域DX・地方創生・設備更新などに関するニーズや課題、悩みなどを出展者と共有

面談/相談/
情報交換ほか

出展者

課題解決や悩み解消に役立つソリューションやサービスについて専門的な知識をご提供



お互いの面談希望内容を事前確認する「事前調整型ビジネスマッチング」で開催

自治体やケーブル事業者と出展者との
より積極的な接触機会の創出と促進イベント

- 今までのケーブル技術ショーには無かった
新しいビジネスチャンスや商談機会を創出
- オンラインで参加できるので簡単便利
- 7月開催の技術展示会の前にコンタクト



参加の流れ

P4

自治体向けメディアや主催者のネットワークを活用し、参加希望の自治体やケーブルテレビ事業者を募集



2月~3月

参加者リストを出展者に、ご案内。どの参加者と商談したいか、希望とエントリーシートを受け付ける

事務局 出展者



エントリーシート

4月

5月上旬~中旬

参加者と出展者に マッチング結果と当日のスケジュールを連絡

事務局



出展者



自治体/
ケーブルテレビ事業者
参加者
(=バイヤー)

5月下旬~

3月末

オンライン商談参加者の選定



自治体/
ケーブルテレビ事業者
参加者
(=バイヤー)

お互いの商談希望内容
(ニーズとソリューション)を確認 事務局で調整



自治体/
ケーブルテレビ事業者
参加者
(=バイヤー)



事務局



出展者

6月上旬~

オンライン商談の開催

事務局



自治体/ケーブルテレビ事業者
参加者 (=バイヤー)

出展者

リスト公開と参加申込みは出展者専用ページから



P4

4月10日(水) 出展者説明会～

出展者専用ページで、自治体などから提供されるニーズ情報を公開

- 地域の解決したい課題や官民連携に向けて相談したい取り組みは何か
- その相談したい取り組みの背景や現在の取り組み状況がどうなっているか
- 課題解決に向けて、企業に求めるもの、期待すること(資金・人材・技術など)

4月中旬～下旬

出展者専用ページで、提案可能なソリューション情報を入力して、申込み

- 地域の解決したい課題や官民連携に向けて貢献できる自社のソリューションは何か
- 自社の製品やサービスを通じて、どのような貢献が提案できるのか

地域DX・地方創生・ケーブルテレビ事業者に対して、
製品やサービスを通じて、どのような貢献ができそうか。

強みや得意なこと、魅力、メリット、価値など、
実際の連携イメージ、取り組みの詳細がわかる
概念図、実績・事例紹介、チラシ・パンフレット資料ほか、
事業提案の内容が想定／イメージできる資料や説明が必要。

参考事例：地方創生SDGs官民連携プラットフォーム



地方創生SDGs

地方創生SDGs官民連携
プラットフォーム

国際フォーラム

各省庁等における
SDGs関連の取組

「環境未来都市」構想



内閣府

トップ

課題・
ソリューション検索

連携事例検索

プラットフォーム
主催イベント

分科会

会員一覧

会員主催
イベント等

お問い合わせ
よくある質問

会員登録

ログイン

既存会員は
こちらから
ID設定

マッチングシステムがバージョンアップしました！

課題をフォロー

この課題を引用して登録する

ご担当者様の負担を軽減する、新機能が搭載されています。

詳細はこちら



プラットフォームとは

サイト利用規約を確認する

課題を検索



全国の地域課題を掲載！

ソリューションを
検索



解決策を探す！

連携事例を検索



全国の取組を知る！

プラットフォーム
主催イベント



-マッチングイベント
-セミナー情報

地方創生SDGs
官民連携
プラットフォーム

会員 **7,439** 団体
(2023年11月30日現在)

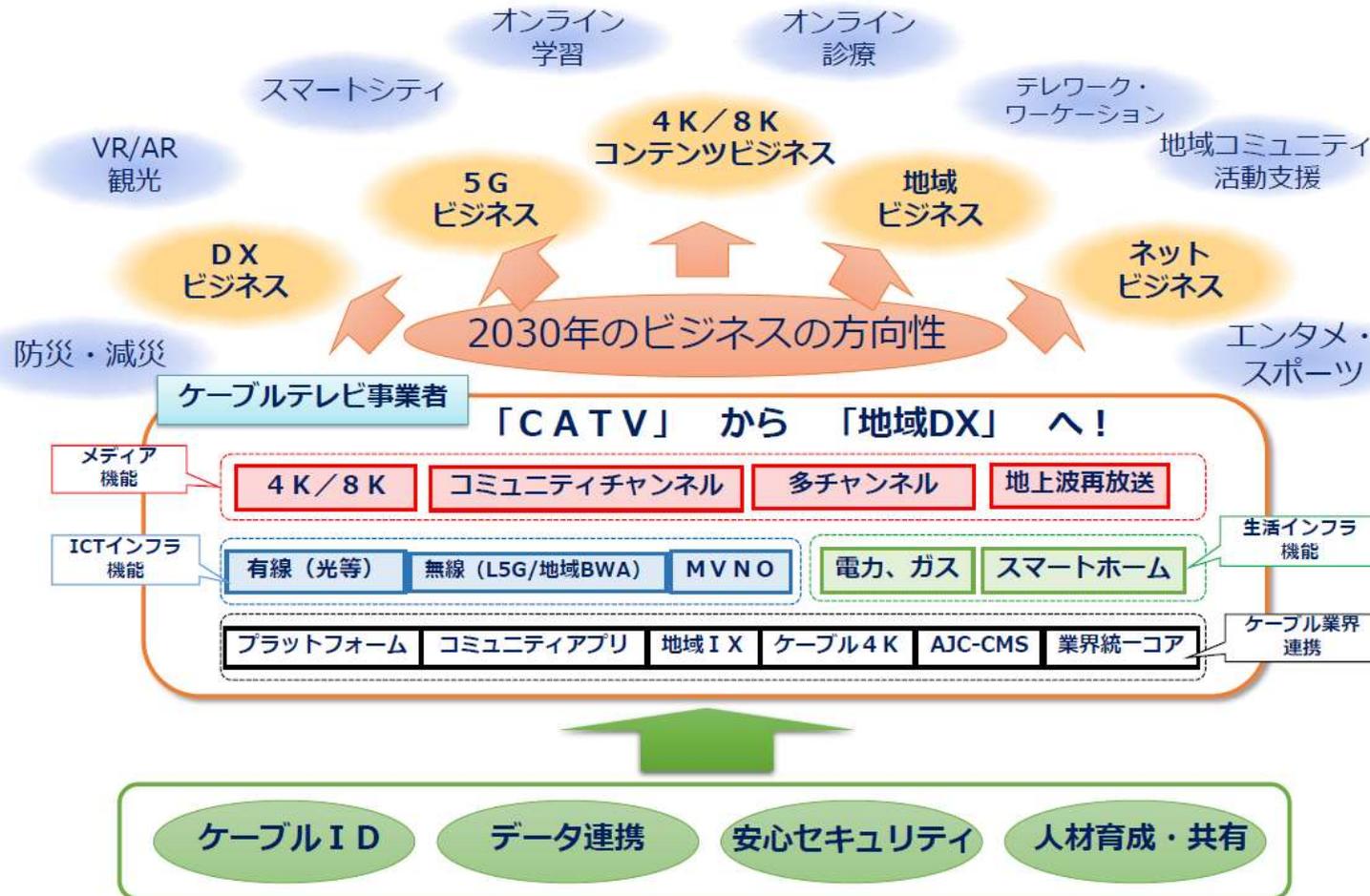
課題例：奈良県吉野町

<https://future-city.go.jp/platform/>

ソリューション例：ジャパンケーブルキャスト

地域DXで地域を豊かに、人々を笑顔に

2030年のケーブルテレビ



一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟

地域課題解決の
自治体ビジネス
↓
官民連携ビジネス
どう取り組むか?



ケーブルコンベンション関連イベント
ケーブル技術ショー
Cable Tech Show 2024

ご清聴ありがとうございました。